

## 食品安全委員会の6月の運営について

### 1. 食品安全委員会の開催

第334回 6月3日(木)

(1) 食品健康影響評価に係る補足資料の提出に関するリスク管理機関からの報告について

- ・高濃度にジアシルグリセロールを含む食品の安全性について、厚生労働省から報告
- ・委員長から、事務局に対しては、これまでの調査審議の継続性を担保しつつ、多角的な審議を効率的に進められるよう今後審議の進め方について、早急に検討するよう、また厚生労働省に対しては、体内動態の試験結果などの提出についても、引き続き協力してほしい旨発言があった

(2) 食品健康影響評価の要請

- ・以下の案件についてリスク管理機関から説明

農薬(2品目)	フルフェナセット、ヨウ化メチル
---------	-----------------

(3) 各専門調査会における審議結果についての報告

- ・各専門調査会から報告された以下の案件について国民からの意見・情報の募集に着手することを決定

動物用医薬品専門調査会(2品目)	鶏コクシジウム感染症(ネカトリックス)生ワクチン(日生研鶏コクシ弱毒生ワクチン(Neca)の再審査、牛クロストリジウム感染症5種混合(アジュバント加)トキシイド(“京都微研”キャトルウイン-CI 5)の再審査
------------------	--

(4) 食品健康影響評価

- ・以下の案件について検討し、食品健康影響評価の結果をリスク管理機関に通知

添加物(1品目)	ピロリジン
動物用医薬品(3品目)	アセトアミノフェン、アセトアミノフェンを有効成分とする豚の経口投与剤(アレンジャー10、アレンジャー30)、豚インフルエンザ・豚丹毒混合(油性アジュバント加)不活化ワクチン(フルシュア ER)
遺伝子組換え食品等(1品目)	THR-No. 1株を利用して生産されたL-トレオニン

(5) 食品安全委員会の5月の運営について事務局から報告

(6) 食品安全関係情報(5月10日～5月21日収集分)について事務局から報告

(7) 農薬専門調査会の運営体制に関する事項について事務局から報告

### 第335回 6月10日(木)

#### (1) 食品健康影響評価の要請

- ・以下の案件についてリスク管理機関から説明

遺伝子組換え食品等(3品目)	GLU-No. 3株を利用して生産されたL-グルタミン酸ナトリウム、HIS-No. 1株を利用して生産されたL-ヒスチジン、 チョウ目害虫抵抗性ダイズMON87701系統(食品・飼料)
----------------	---

#### (2) 各専門調査会における審議結果についての報告

- ・各専門調査会から報告された以下の案件について国民からの意見・情報の募集に着手することを決定

添加物専門調査会(1品目)	2,6-ジメチルピリジン
---------------	--------------

#### (3) 食品健康影響評価

- ・以下の案件について検討し、食品健康影響評価の結果をリスク管理機関に通知

食品による窒息事故
-----------

#### (4) 「高濃度にジアシルグリセロールを含む食品の安全性」に関する食品健康影響評価に係るワーキンググループの設置について、事務局から説明後、案のとおり決定

#### (5) 「食の安全ダイヤル」に寄せられ質問等(平成22年5月分)について事務局から報告

#### (6) 第78回国際獣疫事務局(OIE)総会の概要について農林水産省から報告

### 第336回 6月17日(木)

#### (1) 荒井内閣府特命担当大臣(食品安全)挨拶

#### (2) 食品健康影響評価の要請

- ・以下の案件についてリスク管理機関から説明

添加物(2品目)	3-エチルピリジン、5-エチル-2-メチルピリジン
化学物質・汚染物質(1案件)	水道により供給される水の水質基準の改正について(トリクロロエチレン)

#### (3) 食品健康影響評価

- ・以下の案件について検討し、食品健康影響評価の結果をリスク管理機関に通知

農薬(2品目)	アセキノシル、ジチアン
---------	-------------

#### (4) 食品安全モニターからの報告(平成22年4月分)について、4月中に報告された23件について事務局から報告

#### (5) 食品安全関係情報(5月26日~6月4日収集分)について事務局から報告

## 第337回 6月24日（木）

### (1) 食品健康影響評価の要請

- ・以下の案件についてリスク管理機関から説明

農薬(8品目)	エトフメセート、テブフロキン、ピラクロニル、フルフェノクスロン、2, 4-D、グリホサート、トリシクラゾール、ベンタズン
---------	--

### (2) 食品健康影響評価

- ・以下の案件について検討し、食品健康影響評価の結果をリスク管理機関に通知

農薬(2品目)	イソキサフルトール、イマザピックアンモニウム塩
動物用医薬品 (3品目)	クロルスロン、クラブラン酸、セファレキシシ

### (3) 企画専門調査会における審議結果について

- ・担当委員の長尾委員及び事務局より報告があり、「平成21年度食品安全委員会運営計画のフォローアップ」について了承し、「平成21年度食品安全委員会運営状況報告書」について決定

## 2. 専門調査会の運営

### (1) 企画専門調査会

#### 第34回 6月9日（水）

- ・「平成21年度食品安全委員会運営計画のフォローアップ」及び「平成21年度食品安全委員会運営状況報告書（案）」について審議し、一部修正の上、食品安全委員会に報告することを決定
- ・「平成22年度自ら評価案件選定の進め方」について審議し、各専門委員の意見を踏まえ、事務局において更に検討することとなった

### (2) 添加物専門調査会

#### 第85回 6月2日（水）

- ・「*Chryseobacterium proteolyticum* 9670株を利用して生産されたプロテイングルタミンナーゼ」について調査審議し、要請者に追加資料を求めるとともに、本日の議論で指摘された事項について修正等を行い、追加資料が得られた段階で、再度審議することとなった
- ・「2, 6-ジメチルピリジン」について調査審議し、評価書（案）を一部修正の上、食品安全委員会に報告することを決定

#### 第86回 6月29日（火）

- ・「3-エチルピリジン」について調査審議し、要請者に追加資料を求めるとともに、本日の議論で指摘された事項について修正等を行い、追加資料が得られた段階で、再度審議することとなった
- ・「5-エチル-2-メチルピリジン」について調査審議し、評価書（案）を一部修正の上、食品安全委員会に報告することを決定

### (3) 農薬専門調査会

#### 第45回 6月1日(火)

- ・ 専門委員改選に伴い専門委員の紹介、専門調査会の運営等について説明及び座長の選出
- ・ 農薬専門調査会の今後の運営体制等について了承された
- ・ 上路専門委員より暴露評価対象物質に関する国内外の状況について説明がなされた

#### 第62回 幹事会 6月1日(火)

- ・ 農薬専門調査会幹事会の今後の運営体制等について了承された
- ・ 農薬専門調査会における正確でかつ効率的な審議方法について議論が行われた

#### 第63回 幹事会 6月28日(月)

- ・ 「ピメトロジン」、「アセフェート」、「ラクトフェン」及び「アシフルオルフェン」に関して、国民からの意見・情報の募集期間中に、評価書(案)に対して寄せられた意見について検討した結果、回答(案)を一部修正の上、食品安全委員会に報告することを決定
- ・ 「ベンスルフロンメチル」、「フルベンジアミド」及び「エチプロール」について調査審議し、評価書(案)を一部修正の上、食品安全委員会に報告することを決定
- ・ 「アミトロール」及び「ペンディメタリン」について調査審議し、評価書(案)を食品安全委員会に報告することを決定

### (4) 動物用医薬品専門調査会

#### 第126回 6月21日(月)

- ・ 「プロペタンホス」について調査審議し、継続審議となった

#### 第127回 6月21日(月) ※非公開

- ・ 「マイコプラズマ・ガリセプチカム感染症・マイコプラズマ・シノビエ感染症混合生ワクチン(ノビリス MGMS)」について調査審議し、評価書(案)を一部修正の上、食品安全委員会に報告することを決定

### (5) 微生物・ウイルス専門調査会

#### 第13回 6月30日(水)

- ・ 4つのファクトシート(案)(ウェルシュ菌食中毒、ブドウ球菌食中毒、エルシニア症、クリプトスポリジウム症)について加筆・修正意見が出され、事務局にて修正することとなった

### (6) かび毒・自然毒等専門調査会

#### 第17回 6月18日(金)

- ・デオキシニバレノール及びニバレノール（食品安全委員会が自ら行う食品健康影響評価）に関して、事務局から前回調査会からの修正点について説明を行い、評価書（案）を一部修正の上、食品安全委員会へ報告することを決定
- ・オクラトキシンA（食品安全委員会が自ら行う食品健康影響評価）に関して、オクラトキシンA等に関する調査事業結果について、調査担当者から報告を受けた後、評価の進め方などについて審議を行った

### (7) 遺伝子組換え食品等専門調査会

#### 第82回 6月23日(水) ※非公開

- ・「H I S－No. 1株を利用して生産されたL－ヒスチジン」について調査審議し、指摘内容を確認の上、評価書（案）を食品安全委員会に報告することを決定
- ・「G L U－No. 3株を利用して生産されたL－グルタミン酸ナトリウム」、「乾燥耐性トウモロコシMON87460系統（食品・飼料）」及び「チョウ目害虫抵抗性ダイズMON87701系統（食品・飼料）」について調査審議し、継続審議となった

### (8) 肥料・飼料等専門調査会

#### 第38回 6月29日(火)

- ・「アピラマイシン」及び「セデカマイシン」について調査審議し、評価書（案）を一部修正の上、食品安全委員会に報告することを決定

## 3. 意見交換会等の開催

### (1) 意見交換会

#### 食品安全委員会セミナー「食品分野におけるナノテクノロジーの今－欧州の動き－」 6月9日(水) <東京都港区>

- ・欧州委員会健康・消費者保護総局フードチェーン安全局“技術革新と持続可能性”ユニット次長のルイ・カバレイロ・アゼベド博士を招聘し、欧州の新食品、添加物、食品接触材料の規制におけるナノテクノロジーの取扱いやナノ物質の定義の検討状況のほか、リスク評価法に関する欧州食品安全機関の検討状況について講演いただいた後、会場との質疑応答を実施

### (2) 講師等派遣

- ・地方公共団体企画や各種団体企画の講演会等へ委員が講師として参加した

月 日	講演会名	対応委員
6月2日	平成22年度食品安全行政講習会 (地方公共団体等の食品安全担当職員向け講習)	見上委員
6月11日	帯広畜産大学大学院特別講義	見上委員
6月12日	第4回兵庫県女性医師の会フォーラム	小泉委員長
6月22日	平成22年度食肉衛生検査研修 (食肉衛生検査所等に勤務する獣医師向け研修)	見上委員